

## 学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう

### <学習内容>

◆「見立てる(46～47 ページ)」に取り組めます。

- (1) 文章の中で繰り返し使われている言葉をノートや取組シートに書きましょう。
- (2) 筆者の考えに対して自分の考えをノートや取組シートに書きましょう。「そのとおりだ。そうかもしれない。」と共感・納得したことや、「分からないな。そうなのだろうか。」と疑問に思ったことを自分の考えとしてまとめましょう。

◆「言葉の意味が分かること(48～57 ページ)」に取り組めます。

- (1) 48～53 ページを音読します。
- (2) 「見立てる」を参考に、「言葉の意味が分かること」の本文に段落の番号を書きましょう。  
※「言葉の意味が分かること」は全部で12段落あります。文の始まりがマス空いているところが、段落の目印です。①～⑫の番号を教科書に書きましょう。
- (3) 「言葉の意味が分かること」の文章構成は次のようになっています。  

「初め」…①段落	「中」…②～⑩段落	「終わり」…⑪～⑫段落
----------	-----------	-------------

「初め・中・終わり」の構成を意識して、もう一度音読しましょう。
- (4) 「中」の部分は、書かれている内容によってさらに2つのまとまりに分けることができます。書かれている内容に着目して、「中」を「中(1)」と「中(2)」に分けましょう。また、なぜそう分けたのか、自分の考えを書きましょう。下の例を参考にしながらノートや取組シートにまとめてみましょう。

(例)

・「中(1)」… ②段落～\_\_段落      ・「中(2)」… \_\_段落～⑩段落

〈自分の考え〉

なぜ、このように分けたのかと言うと、。

◆新出漢字「過」～「能」をノートや取組シートに練習します。(読み方や筆順などは、P287に載っています。)

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・学習した内容を後から確認する場合は、「見立てる」の(2)や「言葉の意味が分かること」の(4)で書いたお子さんの考えを読んであげてください。